

大阪公立大研究会「原子核におけるクラスター物理の新展開」プログラム

日時：2022年10月19日～20日 会場：大阪公立大学杉本キャンパス理学部会議室(E108 教室)

後援：大阪公立大学南部陽一郎物理学研究所(NITEP)

19日				
9:30	9:40	板垣 直之	大阪公立大学	はじめに
9:40	10:10	船木 靖郎	関東学院大学	^{20}Ne に現れる $^{12}\text{C}+2\alpha$ からなる 3 体クラスター構造
10:10	10:40	松本 萌未	東北大学 D1	核子座標の最頻値を用いたクラスター構造の研究
10:40	11:00	(休憩)		
11:00	11:30	森谷 元	北海道大学 D3	直交条件モデルを用いた炭素 12 の幾何学的配位の研究
11:30	12:00	山本 昌幸	大阪市立大学 M2	換算幅振幅を用いた炭素 12 の構造解析
12:00	13:30	(昼食休憩)		
13:30	14:00	川畑 貴裕	大阪大学	Search for alpha condensed states in ^{20}Ne and ^{24}Mg
14:00	14:30	坂梨 公亮	大阪大学 D2	ホイル状態からの γ 崩壊率測定
14:30	14:50	(休憩)		
14:50	15:20	本多 祐也	大阪大学 M1	重陽子非弾性散乱を用いた ^{12}C の 3_1 状態の γ 崩壊確率測定のための反跳重陽子検出器 Gion と重水素吸着チタン標的の性能評価
15:20	15:50	藤田 佳孝	阪大 RCNP	Low-energy & High-Energy Super Gamow-Teller Transitions formed on Cluster Core Nuclei
15:50	16:10	(休憩)		
16:10	16:40	井手口 栄治	阪大 RCNP	^{40}Ca の超変形バンドからの E0 遷移
16:40	17:10	谷口 億宇	香川高専	クラスター共鳴による天体における $^{12}\text{C}+^{12}\text{C}$ 核融合反応率の増大

20 日				
9:30	10:00	肥山 詠美子	東北大学/理研	クラスター観点からみた軽い中性子過剰原子核の構造
10:00	10:30	古本 猛憲	横国大教育学部	微視的核反応理論の現状と今後
10:30	10:50	(休憩)		
10:50	11:20	枝川 知温	阪大 RCNP D2	アルファノックアウト反応における有効偏極
11:20	11:50	堀内 渉	大阪公立大学	原子核密度分布にみる α クラスター状態
11:50	13:20	(昼食休憩)		
13:20	13:50	有友 嘉浩	近畿大学	超重元素領域における中性子過剰核の生成確率の評価
13:50	14:20	高木 慎弥	近畿大学 M2	新元素合成における中性子過剰核を利用した融合反応機構の評価
14:20	14:40	(休憩)		
14:40	15:10	本木 英陽	北海道大学 D3	中性子過剰な Be と B 同位体におけるクラスター形成
15:10	15:40	木村 真明	北大/理研	核表面での α クラスター形成について
15:40	16:00	(休憩)		
16:00	16:30	鈴木 祥輝	阪大 RCNP	反転の島境界にある ^{33}Al における配位混合
16:30	17:00	福井 徳朗	理研	カイラル相互作用による軽い核のクラスター構造の理解に向けて
17:00	17:05	堀内 渉	大阪公立大学	おわりに

※講演時間は20分+質疑応答10分